



Tanabe East Rotary Club in 2024-25

2024-25年度RI会長

ステファニーA. アーチック

第2640地区ガバナー：野村 壮吾

田辺東ロータリークラブ 創立：昭和49年5月15日

会長：渡口 眞二 幹事：森本 修至



例会場/事務所：田辺市下屋敷町81-10

きのくに信用金庫田辺支店3F

Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008

http://tanabe-east-rc.com/

E-mail info@tanabe-east-rc.com 例会：水曜日12:30～

〇会長報告

会長 渡口 眞二



- 本日のプログラムは、会員卓話として稗田智則君にお話して頂きます。後ほどよろしくお願いいたします。
- 5月17日(土)エムズカフェ ダイニングに於きまして、串本ロータリークラブ創立50周年記念例会が開催され、私、会長渡口が出席して参りました。
- 5月19日(月)西牟婁振興局に於きまして、「薬物乱用防止指導員講習会」が行われ、新旧クラブ奉仕C委員長、佐田君、樫木君が参加されました。ご苦労様でした。
- 本日の例会終了後、非公式理事会を開催いたします。次期理事・役員の方は出席いただきますようお願い致します。

- 6月4日(水)2024-2025年度委員会活動報告となっておりますので、各委員長の皆様よろしくお願ひいたします。
- 6月14日(土)扇ヶ浜に於きまして田辺湾クリーン作戦が行われますのでご出欠の認の確認をお願いいたします。当日は、クラブの白いベストをお持ちの方は着用ください。
- 6月18日(水)本年度最終例会となります。18:00～新旧クラブ協議会、18:30～懇親会を開催いたしますので、ご出欠の確認をお願いいたします。
- 5月7日定例理事会の報告を致します。
 - ◎南方熊楠顕彰会会費について…承認。
 - ◎5月17日(土)串本RC創立50周年記念例会をメーキャップにすることについて…承認。(渡口会長出席)
 - ◎事務局用パソコンWindows 10サポート終了に伴い、買い替えについて…承認。(木村電気様へ依頼)(※ノートパソコンは、次年度理事会にてお願いする)
 - ◎時計台の修繕について(扇ヶ浜・新庄総合公園)…承認。
- 本日のお弁当は「あや」さんです。ご賞味ください。

〇幹事報告

幹事 森本 修至



■例会日時変更

- ◎和歌山北RC 6月30日(月) → 休会
- 6月23日(月)→時間変更 18:30～20:30
- 最終夜間例会 ダイワロイネットホテル和歌山4F
- ◎和歌山南RC 6月20日(金)、27日(金)→休会
- 6月13日(金)→時間変更 18:30～ 最終夜間例会
- ダイワロイネットホテル和歌山

■メーキャップ

- ◎5月17日(土)「串本RC創立50周年記念例会」
- 渡口眞二君

- ◎5月19日(月)「薬物乱用防止指導員講習会」
- 佐田一三君、樫木正和君

■回覧

- ◎週報「田辺RC」「那智勝浦RC」「粉河RC」
- ◎野村ガバナー事務所より
- 「2025年規定審議会 決定報告書」
- ◎米山記念奨学会「ハイライトよねやま」
- ◎第37回弁慶まつり実行委員会
- 「協賛広告ご協力お願い」

■連絡

- ◎本日18:30～ 食べ処一吉に於きまして、懇親会～稗田企画～を開催いたします。ご参加予定の皆様
- よろしくお願ひいたします。
- ◎6月よりクールビズのため、上着の着用は不要です。



○出席報告

会員数 32 名

本日の欠席者 8 名

義務免除 0 名

本日の出席率 75 %

○本日の唱歌

「われら日本ロータリアンの歌」

藤田 直也 君



○ニコニコ報告 (敬称略)

～会員卓話 稗田 智則 君～

愛須勝章、上原俊宏、浦地孝子

大野翼、片井貢、樫木正和、坂本雄介

佐田一三、竹中悟、竹村英一

玉置佳範、中嶋伸和、野村憲司、橋本隆

本田耕二、藤田直也、前田吉彦

森本修至、渡口真二

◇年一回の例会出席です。

～¥2,000～

稗田智則

◇花粉症がやっと治りました。

吉田和枝

◇お花いただきます。

武田静也

◇一昨日「令和7年田辺市政功労者・善行者表彰式」があり、小生自治功労者として表彰を受けました。

又、受賞者代表として謝辞を述べました。

このことは、皆様方のご理解とご支援の賜物と感謝感謝でいっぱいです。 泉房次朗

☆本日もたくさんのニコニコありがとうございました。



○本日のプログラム

会員卓話

稗田 智則 君



「コロナ禍にて海外出張が途切れ 3年後」

2020年から海外渡航が禁止された約3年間が過ぎ、日本から中国への渡航が可能となったが、昔のようにビザを取得しなければ入国できない面倒な形に戻ってしまった。2019年の末には中国で忘年会をし、ロータリーのメンバーも何人か一緒に北京の万里の長城に登った。その少し前の月には、あの「武漢」にも森本さん橋本さんらと行っていた。帰国する前頃から私も橋本さんも咳が続き、世間でコロナとか言われる前に我々はすでにコロナにかかっていたのかもしれない。その翌年

20年2月にタイに出張したのを最後に37歳ごろから25年程続いていた毎月の海外出張が途切れることになった。

2022年夏、ちょうど孫が誕生したが、生まれつき心臓に穴があった。1か月だけ自宅に戻ったがその後再度病院へ入り3か月ほどは触らせてもらえず、大きな手術を二度やって何とか正常に心臓が動き始め自宅へともどってきた。その間は海外には行けず、土日はもちろん、国内出張時も極力神社をまわり御祈禱をしてもらう日々を過ごした。妻とは、毎晩ジグソーパズルを買っては深夜まで気を紛らわしていた。スマホの写真を見返してみると、22年には、タイやベトナムに行ったり、韓国から客が来たりしていたわけだからすでに中国以外の国への行き来は解禁されていたようだ。

23年に入りまず中国人がビザを取得すれば日本への入国が許可されることになった。私の取引先の中国人はAPECカードを取得していたので、簡単に日本に入国できた。その後、日本からもビザさえ取れば、再び中国には行けることになったが、大阪の大使館に出向き一日使った上に出張日程を1か月前には固定してしまわなければいけないというので、一度はそうしたものの、

○本日のプログラム

二回目は面倒になり何とかならないかと調べたら、144時間トランジットで臨時入国ができるということがわかった。144時間って6日間やないか!!

大抵は3-4日しか行かないからこれで十分やと考え、実行に移そうとしたら旅行社が反対した。反対を無視してチケットだけ予約し、北京の空港にビザなしで到着、臨時入国の手続きをして何とか入れるということを証明した。入国には1時間程度余分に時間がかかるがそれは仕方ないと考え、再び中国出張をするようになった。

この方法を使って、23年末には中国での忘年会を再開し、橋本さん、森本さん、武田さん、前田さん、榎木さんにも参加してもらい臨時入国の形で無事入国、再び万里の長城に行ったわけだが前回とは違い強烈に寒かった。

「もう万里の長城はええわ」とみんなに言われてしまった。そんなことで臨時入国にも慣れて来ていたのだが、私もAPECカードを取得しておけばこんな面倒はないのだからと、申請をしたもののなかなか送られてこなかった。

その間、毎回臨時入国で渡航していたのだが、この制度、実は入国した空港から100km程度の範囲で滞在していなければいけないということになっていたのだから、北京から入れば天津や河北省には行けるのだが、上海や江蘇省までは動いてはいけないのだった。中国の道路では大都市に入るところでパスポートをチェックされたりするわけだが、ちょうどその出張では、北京から上海に行く必要が生じたが、私は臨時入国ビザだから行けないからと、その時に同行した正式なビザを取得してきた日本人の取引先の人には、すまないが私の中国側パートナーと二人だけで上海へ行ってくれと話した。しかし、中国人パートナーが「そんなもん上海に行ったってわからないさ」と主張し、私も一緒に行くべきだと言われ、渋々了解した。

上海、江蘇省の無錫、山東省の済南などを飛行機や高速鉄道を駆使してたった2日間で3000km程度を移動しまくって3社と面談した。中国では、国内線や高速鉄道に乗るにも常に身分証明書IDカードを見せるわけだが、我々はそれがパスポートとなる。だから、「チケットを買った時点で私の居所はバレてしまうよ」と私が主張するのに、中国人李社長は「大丈夫、大丈夫、問題無い」と言ってきかなかった。何とか、弾丸スケジュールで上海、無錫、済南を一泊二日で回って河北省の廊坊市に戻ってきた。

この時の仕事は、ステンレスドラム缶を中国で作って、大手塗料メーカーにリースをしようという新しい商売を始めるための工場探しであった。スケジュールを全部こなし最終日の食事のあと、疲れ果てていたのだからマッサージに行くことにした。マッサージをしていると相棒の李社長のところに電話が鳴った。「警察からだ」と。しばらく話した後、帰らせた通訳の女性に李社長が電話し事情を私に説明した。「稗田さん、明日警察に会いと言われている。どうしよう」と私に聞いてきたから「アカン、明日のあさイチ便で帰国や、今から警察に行くか

ら今から取り調べしてくれと返事してやってくれ」と伝えた。「向こうは明日でエエと言っているが...」「いや、今から行く」と言ってマッサージを止めて警察に向かった。夜10時頃だった。

その間、警察官との調書作成のための面白いエピソードがありますが長くなるので割愛。

都合6時間に及ぶ取り調べの後、朝4時にホテルに戻り、6時に空港に向かい帰国した。翌日罰金3万円程度を支払えば事は終了となり、李社長が、「自分が払っておくからと一件落着だ、単なるスピード違反みたいなものや履歴は残らない」というので、安堵し帰国、家族にはこのことは話さずにいた。

その翌月、息子連れて中国渡航を計画、いつものように臨時入国しようとしたら北京空港で強制送還されることに、「あなたは5年間中国に入れない!」と言われてしまう羽目になってしまい前月の出張時に警察に捕まり取り調べされた話を息子にすることになってしまった。しかし、その翌月待ちに待ったAPECカードが自宅に届いた。VIPの優先口からの入国許可ができるようになったわけである。APECカードを持って翌月北京に行きVIP口に行くと、パソコン画面を見て怪訝そうに大勢集まってきて、

「こいつ5年間入国禁止リストに載っているのに、今度APECカード持ってやってきたぞ?」

「一体どういうことや。このカード偽造やないか」みたいなことを話し合っている様子。その後は毎回不審な目で見られながら、早く通過できるはずのVIP口なのに時間を要するということを繰り返している。一度は入国禁止リストに入れられているため、毎回入国審査でパソコン画面を見て担当者は怪訝な顔になり、人を呼んできて、この男入れて大丈夫か??という議論をしている。

数年前には、田辺の警察の情報操作室のようなところの刑事が手土産持って訪問してきた。「紀伊民報を見て社長のことを読みました。中国にお詳しいと思いましたので中国の話を聞かせてくれませんか」と言われ、「どういう意味?」と聞いた。

「私なんかから中国の事情を聞いても仕方ないでしょ? 極めて個人的な小さな規模で商売やっているんだから。田辺にはカナセさんとかいるじゃない。私が中国に行く何十年も前に行き来しているんだから」と言うが、私から聞きたいという態度なので、逆に日本の警察からも中国スパイやないかと疑われているのかよと悲しくなった。

この話を妻や母にすると、妻は「ホンマはスパイなんやないの?」と疑っているかのような顔をしていたように感じた。



5月21日(水) 18:30～

懇親会 ～稗田企画～ 食べ処一吉にて



稗田さん「中国出張のお話」のつづきを…(笑)



中への挨拶は佐田さん



大変盛り上がり… 宴もたけなわですが！



いよいよ6月は本年度最終月となります。
次回の懇親会も～お楽しみに～

〇今日のお弁当

本日のお弁当は
「あや」様の
お弁当でした。
美味しくいただきました。



〇次回プログラム

- ◎5月28日(水) 休会
- ◎6月 4日(水) 委員会活動報告
- ◎6月11日(水) 休会
- ◎6月18日(水) 2024-2025年度 最終例会
- ◎6月25日(水) 休会

四つのテスト：1. 真実かどうか2. みんなに公平か3. 好意と友情を深めるか4. みんなのためになるかどうか